

安全性データシート

改定日: 2012年10月25日

発行日: 2009年10月23日

SDS番号: 1108-6

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

425

1.2. 物質または混合物の関連識別用途、並びに推奨用途

ポリテトラフルオロエチレン (略: PTFE) コーティングヤーン。USDA の最小食品接触の必要条件に適合。FDA の潤滑剤の偶発的な食品接触 (2 (21 CFR 178.3620 (a)) とパーフロロカーボン樹脂 (21 CFR 177.1550) の必要条件に適合。食品加工機器での使用温度は 230° C まで。

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社:

A.W. CHESTERTON COMPANY
860 Salem Street
Groveland, MA 01834-1507, USA
Tel.: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785
(Mon. - Fri. 8:30 - 5:00 PM EST)
Eメール (SDSに関する質問): ProductMSDSs@chesterton.com
Eメール: customer.service@chesterton.com
SDSの要求: www.chesterton.com

供給元:

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休
Infotrac (追跡) 電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. 欧州規制1272/2008 [CLP] / GHSによる分類

物質および混合物の分類、ラベル、包装に関する (欧州共同体) 規定 1272/2008 によれば、本製品はいずれの危険物クラスにおいても分類基準を満たしていません。

2.1.2. 1999/45/EC法令による分類

危険物調合の分類、包装、ラベル付けに関する (欧州共同体) 規定 1999/45 によれば、本製品はいずれの危険カテゴリーにおいても分類基準を満たしていません。

2.1.3. 追加情報

なし

2.2. ラベル項目

欧州規制1272/2008 [CLP] / GHSによるラベル付け

危険の絵表示: N/A

信号語: なし

危険有害性情報: なし

使用上の注意: なし

補足情報: なし

2.3. その他の危険性

工業的用途ではなし。PTFEは常温では無害です。260° C以上の温度では有毒分解物が発生する恐れがあります。有毒分解するのでPTFE製品の取扱い中は喫煙しないでください。煙草製品の転移を避けるために使用後手を洗ってください。

セクション 3: 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分 ¹	重量%	CAS番号 / EC番号	分類 (1272/2008/ECによる)	分類 (67/548/ECによる)
-------------------	-----	-----------------	-------------------------	----------------------

なし

67/548/EECによると危険あり: 適応せず

¹分類基準: * 労働安全衛生法
* 毒物および劇物取締法
* GHS, 1272/2008/EC, 67/548/EEC, 99/45/EC, REACH

セクション 4: 応急処置

4.1. 応急処置情報

吸引: 分解煙に襲われたら新鮮な空気のある場所へ移動してください。
呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。医師の診断を受けてください。

皮膚への付着: 適応せず

目に入った場合: 適応せず

呑み込んだ場合: 適応せず

4.2. 最も重要な徴候と影響 (急性および遅延)

PTFEは常温では無害です。しかしながら、260° C以上で分解のために有毒ガスが少量発生することがあります。こうした分解物を吸引するとインフルエンザのような症状を一時的に起こすことがあります。

4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

症状の手当てをしてください。

セクション 5: 火災時の処置

5.1. 消火剤

周辺火事用の消火器を使用してください。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

260° C以上の温度では有毒煙が発生する恐れがあります。大気の酸素量が95%以上で、発火源がある場合は燃焼します。

5.3. 消防の際のアドバイス

有害な分解物から身体を保護するために、消防士に自己収容型呼吸器と消火用保護装置一式の着用を勧めてください。

セクション 6: 漏出時の処置**6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順**

セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。

6.2. 環境に対する注意

条件は特になし。

6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料

処置は特に必要なし。無毒。

6.4. 他のセクションの参照

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

セクション 7: 取扱い及び保管上の注意**7.1. 安全な取扱いのための注意**

PTFE製品の取扱い中は喫煙しないでください。煙草製品の転移を避けるために使用後手を洗ってください。

7.2. 安全な保管のための条件 (配合禁忌を含む)

熱や湿気のない所に保管してください。

7.3. 具体的な最終用途

ポリテトラフルオロエチレン (略: PTFE) コーティングヤーン。食品加工機器での使用温度は 230° C まで。
アプリケーションの詳細情報については製品取扱説明および製品データシートを参照してください。

セクション 8: 暴露防止及び保護措置**8.1. 管理パラメーター****危険成分**

日本産業衛生学会 OEL
ppm mg/m³

ACGIH TLV
ppm mg/m³

なし

8.2. 曝露制限**8.2.1. 設備対策**

条件は特になし。超高温で使用する場合は、局所排気装置を使用してください。

8.2.2. 作業員の保護対策

呼吸器系の保護: 必要なし。

手袋: 通常不必要。

目 / 顔の保護: 通常不必要。

その他: なし

8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

セクション 9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報

形状	固体	臭気	なし
色	白	においの閾値	未定
初留点	適応せず	20・Cでの蒸気圧	適応せず
融点	適応せず	重量比芳香物含有率 (%)	0%
揮発率%(容量比)	適応せず	pH	適応せず
引火点	適応せず	相対密度	比重: 2.1
方法	なし	係数(水/油)	適応せず
粘度	適応せず	蒸気密度(空気=1)	適応せず
自己発火温度	適応せず	蒸発率(エーテル=1)	適応せず
分解温度	データなし	水溶性	不溶性
高/低引火性あるいは高/低爆発限界	適応せず	酸化性	未定
引火性(固体、ガス)	適応せず	爆発性	未定

9.2. その他の情報

なし

セクション 10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

セクション10.3と10.5を参照。

10.2. 化学的安定性

安定

10.3. 危険な反応の可能性

生成せず。通常の使用条件では危険反応は起こっていません。

10.4. 避けるべき条件

260° C 以上の超高温。

10.5. 配合禁忌薬品

フッ素、塩素、三フッ化物とその関連化合物およびアルカリ溶解金属。

10.6. 危険な分解物

一酸化炭素、二酸化炭素、少量のフッ化水素、パーフルオロカーボン・オレフィン、その他の有毒煙が260° C 以上で発生することがあります。

セクション 11: 有害性情報

11.1. 毒性影響に関する情報

通常使用時の主な接触経路: 吸引(PTFE分解煙)および皮膚への付着。

毒性の影響: PTFEは常温では無害です。しかしながら、260° C 以上で分解のために有毒ガスが少量発生することがあります。こうした分解物を吸引するとインフルエンザのような症状を一時的に起こすことがあります。

慢性の影響: なし

がん原性: この製品は、国際がん研究機関(IARC)の規定する発がん性物質を含有していません。

その他の情報: なし

セクション 12: 環境影響情報

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

12.1. 毒性

PTFE: 無毒。

12.2. 持続性・分解性

PTFE: 非生分解性。

12.3. 生物蓄積の可能性

未定

12.4. 土壌中の移動性

固体. 非水溶。

12.5. PBT・vPvB評価の結果

入手不可

12.6. その他の悪影響

既知の影響なし

セクション 13: 廃棄上の注意**13.1. 廃棄処理方法**

未使用の製品は規制廃棄物ではありません (EC理事会指令91/689/EECで危険廃棄物に指定されていません)。安定化 / 固化、あるいは焼却して処分することができます。地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。

セクション 14: 輸送上の注意

14.1. UN番号

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず
 TDG: 適応せず
 US DOT: 適応せず

14.2. UN固有輸送名

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 無害、規制なし
 TDG: 無害、規制なし
 US DOT: 無害、規制なし

14.3. 輸送危険性分類

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず
 TDG: 適応せず
 US DOT: 適応せず

14.4. 梱包グループ

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず
 TDG: 適応せず
 US DOT: 適応せず

14.5. 環境への危険性

適応せず

14.6. ユーザーへの特別な注意

適応せず

14.7. Marpol 73/78附則IIIによる貨物輸送およびIBCコード

適応せず

14.8. その他の情報

適応せず

セクション 15: 適用法令

15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規

日本PRTR	クラスI薬品: なし	クラスII薬品: なし
その他の国内規制: なし		

セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH:米国産業衛生専門家会議
 ADN:内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ADR:道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 CLP:分類、ラベル、包装に関する法規(1272/2008/EC)
 GHS:世界調和システム
 ICAO:国際民間航空機関
 IMDG:国際海上危険物規定
 LC50:試験動物の50%を死亡させる致死濃度
 LD50:試験動物の50%を死亡させる投与量
 LOEL:最小作用量
 NOEL:最大無作用量
 N/A:該当せず
 PBT:難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する物質
 PEL:許容暴露限度
 REACH:化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規制(1907/2006/EC)
 RID:鉄道による危険物の国際輸送に関する規定
 SDS:安全性データシート
 STEL:短時間暴露許容濃度
 STOT:特定標的臓器毒性
 TDG:危険物輸送に関する勧告(カナダ)
 TLV:暴露限界
 US DOT:米国運輸省
 vPvB:極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質
 その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 欧州化学物質情報システム(ESIS)
 欧州化学物質庁(ECHA) - 化学物質に関する情報
 危険物質データバンク(HSDB)
 スウェーデン化学物質庁(KEMI)

関連するH(危険)-ステートメント: なし

関連するR(リスク)-フレーズ: なし

本改訂によるSDSの変更: セクション 1-16, 新書式に更新。

その他の情報: なし

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。
 使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。適合性は使用者自身が決定しなければなりません。